

第 53 回ドライコーティング研究会 報告書 (第 11 回 ドライコーティング・トライボコーティング技術合同研究会)

一般財団法人 近畿高エネルギー加工技術研究所 (AMPI)

日時 2018 年 8 月 31 日 (金) 13:30 ~ 16:45

会場 尼崎リサーチ・インキュベーション・センター (ARIC) 2 階 会議室 1~3

参加 55 名

内容

1. 開会あいさつ

ドライコーティング研究会

AMPI 所長 牛尾誠夫 氏

トライボコーティング技術研究会

会長 大森整 氏



2. 講演

(1) STRAWB の真空技術×測定技術とものづくりへの応用 ~DLC の応用~

ストローブ株式会社

代表取締役社長 今井裕一 氏

インライン型高速常温 DLC (Diamond-like carbon) 成膜システムや義歯用コンパクト DLC 成膜装置の紹介、義歯に製膜した DLC の評価結果の紹介、人工臓器への DLC 成膜における開発ターゲットの課題とニーズや開発目標および現在の進捗についての紹介などがあつた。

(2) レーザ肉盛の基礎

大阪産業技術研究所 加工成形研究部

主任研究員

山口拓人 氏

レーザ加工の原理、レーザ表面改質の特徴や適用例についての紹介があつた。また、レーザ肉盛について、大阪産業技術研究所に導入されたレーザメタルデポジションシステム、および、当該システムを用いて得られたレーザ肉盛の施工事例や評価結果などの紹介があつた。

(3) 溶射技術の最新動向

エリコンメテコジャパン株式会社 技術開発部

部長

和田哲義 氏

溶射の原理、溶射に用いられる材料や得られる溶射皮膜の特徴、および、溶射装置のシステムや当該システムにより施工される応用例などについて紹介があつた。また、新技術として、サスペンションプラズマ溶射、高真空プラズマ溶射、および、レーザークラッディング技術などについて紹介があつた。